

愛知県の雇用確保の取組について（2022 年度）

1 マッチング機会の提供等

(1) 地域別就職面接会の開催

コロナ禍により失業を余儀なくされた求職者の再就職を支援するため、ハローワークと連携して地域別就職面接会を開催する。(年 10 回)

【実績】第 1 回 6/22 (ウイंक) 20 社 71 人、第 2 回 7/20 (名古屋国際会議場) 20 社 55 人

(2) オンライン合同企業説明会の開催

新規学卒者等の就職活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の拡大状況の影響を受けにくいオンライン合同企業説明会を開催する。(年 1 回)

【実績】6/20 40 社 575 人

(3) 企業への採用活動支援

コロナ禍において進展する採用活動やインターンシップのオンライン化等への対応に課題を抱える中小企業を支援するセミナーを開催する。(年 6 回)

【実績】第 1 回 6/29 42 社 42 人、第 2 回 7/6 27 社 27 人

2 若者の活躍支援

(1) 新規学卒者等の就職支援

新規学卒者等の就職について、大学や関係機関と連携し、各種支援を実施する。

ア 運営協議会形式による合同企業説明会の開催 (年 1 回)

【実績】4/20 (ウイंक) 99 社 165 人

イ 中小企業経営者と学生との交流会の開催 (年 7 回)

【計画】9 月～12 月 各回 3～5 社 120 人

ウ 県外大学 (20 大学) との間で締結した協定に基づく就職支援の実施

(2) あいち若者職業支援センターの運営

若者の就職支援拠点である「ヤング・ジョブ・あいち」において、県と国が連携して、概ね 45 歳未満の若者を対象に、就職に関するサービスをワンストップで提供する。

所在地	名古屋市中区錦二丁目 14 番 25 号 ヤマイチビル 9 階
開設時期	2004 年 7 月中日ビルに開設、2019 年 2 月移転
内 容	<p>県：「あいち若者職業支援センター」 心理専門家、キャリアコンサルタント等による若者・家族就職相談、就職に必要な基礎的能力の習得を目指すセミナー・講座を開催</p> <p>国：「愛知新卒応援ハローワーク」(学生及び卒業後 3 年程度の既卒者対象)、 「愛知わかものハローワーク」(上記以外の若年求職者対象) 職業相談・職業紹介等を実施</p>

【実績】ヤング・ジョブ・あいち利用件数 6,825 人、就職件数 800 人

あいち若者職業支援センター相談件数 363 件 (本人 268 件、家族 95 件)

(2022 年 5 月末現在)

3 高齢者の活躍支援

(1) 高齢者等の雇用促進

高齢者等が意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働くことができる企業の増加に向け、生涯現役社会の実現に向けた社会的機運の醸成を図るとともに、地域における多様なニーズに応じた就業機会を確保する。

ア 中高年齢者再就職支援セミナーの開催（年 10 回）

【計画】7月～12月（名古屋、小牧、豊田、豊橋）、計 240 人

イ 高年齢者雇用推進セミナーの開催（年 1 回）

【計画】10月（名古屋市公会堂）、150 人

ウ 市町村と連携した高年齢者就職面接会の開催（年 6 回）

【計画】8月～12月（小牧、豊田、豊橋）、各回 10 社 20 人

4 障害者の活躍支援

(1) 障害者の雇用促進

障害の有無にかかわらず、誰もがその能力と適性に応じて働き、地域で自立した生活を送ることができるような社会の実現を目指し、障害のある人の雇用対策を推進する。

ア 障害者就職面接会の開催（学卒障害者年 1 回、一般障害者年 5 回）

【計画】学卒：8/25（名古屋国際会議場）、72 社 100 人

一般：11月（名古屋、刈谷、一宮、春日井、豊橋）、計 100 社

イ 障害者雇用促進トップセミナーの開催（年 1 回）

【計画】2月、1回（名古屋市青少年文化センター）、300 人

(2) あいち障害者雇用総合サポートデスクの運営

県内企業の障害者実雇用率の引上げを目指し、企業向けの相談窓口「あいち障害者雇用総合サポートデスク」において、国と一体となり障害者の受入れから職場定着までの一連の支援を行う。

所在地	名古屋市中村区名駅四丁目 4 番 38 号 ウィンクあいち 17 階
開設時期	2019 年 5 月 24 日
内容	・企業相談窓口（障害者雇用に関する全般的な相談・助言・情報提供、職場実習受入企業の情報の集約・情報発信、関係機関とのネットワークの構築等） ・就労支援者の養成、あいちジョブコーチの派遣、障害者雇用 PR 動画の作成

【実績】利用件数 1,484 件（職場実習相談 1,039 件、雇用・採用相談 233 件、職場定着 45 件、他）（2022 年 6 月末現在）

(3) 精神障害者の就労定着支援

精神障害者の就職後の早期離職を防ぐために、企業と障害者双方の事前理解を深めた上で、適切にマッチングできる機会を提供することにより、精神障害者の雇用の促進及び職場定着を図る。支援付き合同面接会の開催（年 2 回）

【計画】12月（名古屋・尾張地区、三河地区）、計 50 社 80 人

(4) 中小企業応援障害者雇用奨励金の支給

障害者雇用の促進を図るため、初めて障害者を雇用する中小企業等に対して奨励金を支給する。

5 定住外国人の活躍支援

(1) 外国人雇用促進事業

永住者を始めとした就労制限のない外国人（定住外国人）の雇用促進を図るため、相談窓口の設置及び伴走型支援を実施する。

【実績】企業向け相談 37 件、外国人向け相談 12 件（2022 年 6 月末現在）

(2) 介護職への就職支援

不足する介護人材の就労を促進するため、離職中の定住外国人に対し、必要な知識、技術を習得するための研修及び紹介予定派遣制度を活用した職場実習を実施する。

【計画】実施期間 7 月～11 月、10 月～2 月、募集定員計 30 名

6 就職氷河期世代の活躍支援

(1) あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームの運営

県、愛知労働局、経済団体、労働団体、業界団体等で構成する「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を設置し、地域を挙げて就職氷河期世代の活躍支援に関する取組を推進する。

(2) 就職氷河期世代の就職支援事業

就職氷河期世代の正社員就職を支援するため、キャリアカウンセリング、ビジネススキルの向上を図るための研修及び紹介予定派遣制度を活用した職場実習等を実施する。

【計画】実施期間：6 月～2 月、募集定員 50 人

(3) 心理カウンセリングの実施

愛知労働局が設置する「地域若者サポートステーション」において、若年無業者等を対象に心理カウンセリングを実施する。

【実績】相談件数 129 件（2022 年 6 月末現在）

(4) デジタル人材の育成支援事業

基礎レベル以上の IT スキルを有する就職氷河期世代を対象として、デジタル技術等の習得研修と紹介予定派遣制度を活用した職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施する。

【計画】実施期間：8 月～12 月、募集定員 10 人